

2023年度 研究集会  
日本雑草学会 学術研究部会  
小規模農業における雑草の利用管理研究会  
照葉樹林文化研究会共催

世話人 宮浦理恵 (東京農業大学)  
山口裕文 (大阪府立大学)

小規模農業において、雑草を積極的に利用し植生・管理を維持していくことは、食料危機の際の安全保障とともに農生態系への外来雑草の侵入と増殖に対するリスクヘッジとなりうる。本研究集会では、熱帯・亜熱帯地域における雑草の利用事例をもとに、人の営みが及ぼす農生態系へのインパクトと地域で培われてきた雑草の伝統的利用法の継承について議論したい。

なお、本研究会は、日本雑草学会の補助を受け開催します。日本雑草学会員に限らず一般の方も無料で参加頂けます。

日時：2023年12月16日(土)14:00～16:00

開催方法：Zoom (事後動画配信なし)

参加費：無料

14:00～14:05

世話人挨拶

14:05～14:30

沖縄の薬草食と農耕祭祀の関わり—先島諸島の聞き書き—

玉木陸斗 東京農業大学 宮古亜熱帯農場

14:30～14:50

食用および雑草スベリヒユの生育特性の比較

埴 望恵美・宮浦理恵 東京農業大学 国際食料情報学部 国際食農科学科

14:50～15:10

中尾佐助スライドDBにみる西アフリカとフィジーのスベリヒユ

山口裕文 大阪府立大学名誉教授

15:10～15:30

食の外部化による雑草食消滅の危機—インドネシア・西ジャワ州農村における事例—

宮浦理恵 東京農業大学 国際食料情報学部 国際食農科学科

15:30～16:00

総合質疑

申込み：以下のフォームにてお申し込みください【12月13日(水)申込締切】。

登録されたメールあてにZoom URLをお送りします。

<https://forms.office.com/r/iuLTsku4tV>

